

2021年度
初期研修医
募集案内

RECRUITING GUIDE

病院概要

所在地 愛媛県松山市山西町880番地2

開設者 社会福祉法人^{恩賜財団}済生会

院長 宮岡 弘明

診療科目 内科、循環器内科、脳神経内科、外科、
整形外科、脳神経外科、麻酔科、放射線科、泌尿器科、
皮膚科、眼科、婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科



病床数
199床

外来患者数
(1日平均)
575人

入院患者数
(1日平均)
160人

常勤医師数
50名※
(うち指導医27名)

手術件数
(年間)
1,218件

救急車受入
(年間)
3,117台

※初期研修医8名、専攻医6名含む

各種データは2018年度実績

臨床研修の理念と基本方針

臨床研修の理念

当院の理念「済生会精神に基づき地域の医療・保健・福祉の充実」の下、社会人としての規律を守り、医師として思いやりのある人格をかん養し、将来の専門性にかかわらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアを中心とした基本的診療能力を修得する。

臨床研修の基本方針

厚生労働省による初期臨床研修到達目標達成を基本とし、以下を修得する。

- (1) 医療の社会的役割を認識し、良質な医療で地域社会に貢献する。
- (2) 医療人として、医学的のみならず心理的・社会的側面からも捉え、患者・家族との良好な人間関係を確立したうえで双方が納得できる医療を行う。
- (3) チーム医療の一員としての役割を理解し、スタッフと協調しつつチーム医療の実践に努める。
- (4) 自身の基本的な知識・技術の向上に努める。
- (5) 研修医同士で知識・経験を共有し、また後輩研修医への指導を行う。
- (6) 医療安全(院内感染・安全管理)への配慮を怠らないこと。

医学生のみなさんへ

プログラム責任者 村上 英広 済生会松山病院 副院長



当院の臨床研修は、プライマリ・ケアと救急医療に特に力を入れております。松山市内の大規模病院とならんで、単独で松山地区の輪番制救急を担当しており、初期研修1年目から積極的にファーストタッチしていただくことで、救急医療を十分研修できる体制が整っています。また、各種勉強会やセミナーの開催、日本で唯一の巡回診療船「済生丸」による離島健診など、充実した研修ができるよう病院全体で取り組んでいます。NPO法人卒後臨床研修評価機構による第三者評価や、研修医からの要望を柔軟に取り入れ、常に臨床研修の質の改善、向上を目指しています。カリキュラムの自由度も高く、研修医たちは個々のスタイルでのびのびと研修をしています。是非、実際に実習や見学に来て、研修医の姿をご自分の目で確かめてみてください。

当院研修の特色

少数精鋭

豊富な症例

実践主義

院外研修も充実

屋根瓦研修



屋根瓦研修(2年目研修医が指導)



シミュレーター研修



指導医とペアで救急ファーストタッチ



救急日(救急車3台対応)

教育環境



休憩室



研修医医局



当直室(男女別)



研修医全員にiPad支給

研修医専用医局、休憩室(シャワー室付き)、当直室(男女別・シャワー室付き)、院内Wi-Fi環境完備、研修医全員にiPad支給、手技動画サイト(Procedures CONSULT)、各種文献検索データベース利用可
各種シミュレーター(心肺蘇生、気管挿管、中心静脈カテーテル挿入、腰椎・硬膜外穿刺、皮膚縫合 他)あり

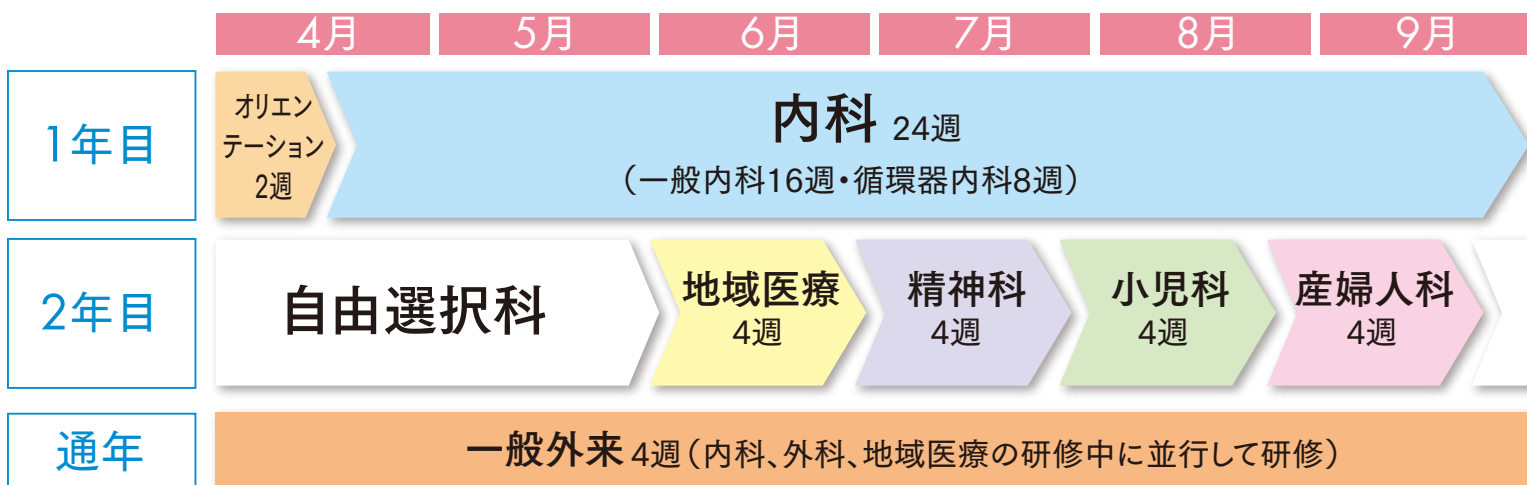


Curriculum

済生会松山病院 臨床研修プログラム

- 1年目** ▶▶▶ プライマリ・ケア習得のために、内科系、外科系を万遍なくローテートするプログラムです。
- 2年目** ▶▶▶ 研修医の希望に沿ってローテートを組みます。当院にない診療科や、稀な疾患を経験したい場合は、自由選択科で院外（済生会松山臨床研修病院群）での研修が可能です。

(研修スケジュールの一例) ※重複を避けるため研修医ごとにローテ順は変わります。



済生会松山臨床研修病院群

精神科

- 久米病院
- 松山記念病院

小児科

- 松山市民病院
- 松山赤十字病院
- 済生会今治病院
- 愛媛大学医学部附属病院

産婦人科

- 松山赤十字病院
- 愛媛大学医学部附属病院

済生会松山病院



地域医療

- 種子島医療センター①
- 岩手県済生会岩泉病院②
- 西予市立野村病院
- 久万高原町立病院
- 済生会小田診療所
- (老健)にぎたつ苑

自由選択科

- 野口病院(甲状腺内科)③
- 千里救命救急センター(救命救急)④
- 四国がんセンター(がん医療)
- 済生会今治病院(全科)
- 済生会西条病院(全科)
- 愛媛大学医学部附属病院(全科)



10月

11月

12月

1月

2月

3月

救急 12週

(麻酔科・整形外科・脳神経外科 各4週)

外科
4週

自由選択科 10週

自由選択科 36週

**救急丸
研修**

瀬戸内海巡回診療船
「救急丸」による
離島診療がプログラムに
組み込まれています

愛媛県

Study

セミナー・勉強会

山中克郎先生に学ぶin済生会松山病院

総合診療医 山中克郎先生をお招きして、院内で年1回勉強会を開催しています。教育カンファレンス・教育回診と教育講演の二部構成です。教育カンファレンス・教育回診では、当院入院中の患者さんの症例を山中先生のご指導で、症状や病態、これまで行ってきた治療、検査などをもとに鑑別診断を挙げ、その後、治療についてのアドバイスや疑問点などの質問にも答えて頂きます。また、カンファレンス中に入院中の患者さんを実際に回診し、診察手法などを間近でご指導頂きます。教育講演は毎回テーマを決めて問診や疾患ごとの診察方法など、診察実演を交えて講演をして頂きます。教育講演は医学生も参加できます。

山中克郎 先生



教育カンファレンス



教育回診



講演&診察実演



愛媛済生会病院研修医育成セミナー

研修医の育成を目的に年2回、愛媛県内の済生会病院が持ち回りで開催しています。研修医の症例提示による臨床推論と、全国的に研修医教育で著名な医師による講演会の二部構成で、医学生も参加できます。



第9回 今 明秀 先生



第12回 林 寛之 先生



第16回 須藤 博 先生

	開催日	講師		開催日	講師
第1回	2010.8.7	南郷 栄秀 先生 東京北社会保険病院	第12回	2016.3.19	林 寛之 先生 福井大学医学部附属病院
第2回	2011.3.5	藤田 次郎 先生 琉球大学	第13回	2016.8.6	岡田 定 先生 聖路加国際病院
第3回	2011.8.6	佐藤 格夫 先生 京都大学	第14回	2017.3.18	矢野 晴美 先生 筑波大学附属病院
第4回	2012.3.24	山中 克郎 先生 藤田保健衛生大学	第15回	2017.8.5	吉田 真徳 先生 安房地域医療センター
第5回	2012.7.28	徳田 安春 先生 筑波大学附属病院			年森 慎一 先生 亀田ファミリークリニック館山
第6回	2013.3.23	田中 和豊 先生 済生会福岡総合病院	第16回	2018.3.10	須藤 博 先生 大船中央病院
第7回	2013.8.3	鈴木 富雄 先生 名古屋大学医学部附属病院	第17回	2018.7.28	台風により講演キャンセル
第8回	2014.3.22	岩田 充永 先生 藤田保健衛生大学	第18回	2019.3.9	仲田 和正 先生 西伊豆健育会病院
第9回	2014.8.9	今 明秀 先生 八戸市立市民病院	第19回	2019.7.27	平島 修 先生 医療法人徳州会奄美ブロック
第10回	2015.2.28	阿部 智一 先生 筑波大学附属病院	第20回	2020.3.14	岡 秀昭 先生 埼玉医科大学総合医療センター
第11回	2015.8.1	北野 夕佳 先生 聖マリアンナ医科大学	第21回	2020.7.4	植西 憲達 先生 藤田医科大学病院

研修医インタビュー



**Q. 研修先を選ぶうえで
決め手となったのは？**

私が研修病院を決める際に重視したことは、多くの症例を経験できること。救急日は上級医の指導のもと、研修医がファーストタッチや手技を多く経験できます。ただし、365日忙しいわけではなく、勉強の時間もあり手技一辺倒になることもありません。(1年目研修医)

**Q. 済生会松山病院を
選んでどうでしたか？**

研修医の間にどれだけ経験を積めるかに重きを置いてこの病院を選びましたが、毎回救急明けには自分がLVアップしているのを実感できます。(1年目研修医)



**Q. 済生会松山病院の研修を
ひとことと言うと？**

「やりたい」と言えば、まずやらせて貰える病院です。しっかりと指導医の指導を受けながら、安心して患者さんに対応できる点も素晴らしいところです。(1年目研修医)



**Q. 済生会松山病院での
2年間は どうでしたか？**

症例を奪い合うこともなく、個々の目標が非常にかなえやすい環境でした。2年目には都市部の3次救急で有名な病院で3か月間研修をしました。院内外で幅広く研修ができる珍しい病院だと思います。(2年目研修医)



処遇

雇用形態	常勤
給与	1年目 月額39万円 + 諸手当 2年目 月額40万円 + 諸手当
諸手当	時間外手当、救急当直手当、住宅手当、通勤手当 他
賞与	年2回 業績による(2019年度実績 20万円/年)
年間総支給額	約670万円
宿舎	宿舎はありませんが、規程により住宅手当で最大57,000円/月まで補助します
勤務時間	月～金 8:30～17:00 土 8:30～12:30 (日・祝日・第2,4,5土曜日休業)
宿日直	輪番制救急日に指導医・上級医とペアで宿日直勤務を行う(深夜帯勤務は原則月2回まで) 病棟宿日直は無し
休暇	年次有給休暇 1年目10日、2年目11日 夏休(3日)、盆休、年末年始、特別(慶弔)休暇 他
保険適用	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師A②(C)会員(個人負担なし)
福利厚生	ユニフォーム貸与、院内保育所あり
学会参加	可 症例発表があれば回数無制限で参加費・旅費 支給
その他	自己研鑽のための学会参加、資格取得などの参加費・旅費 年2回まで支給 院外研修(地域医療、選択科)のための往復旅費、宿舎代 全額支給 ICLS講習会 全員受講(受講料、テキスト代、交通費は全額病院負担) 研修医全員にiPad支給 文献検索(医中誌、メディカルオンライン、Up To Date等) あり 手技動画サイト(Procedures CONSULT) あり

募集要項

対象	2020年度医師国家試験合格予定者
研修期間	2021年4月1日より2年間
募集定員	6名(予定) 「愛大たすきがけ」は別枠
応募期間	7～8月頃 ※ ※詳細は5月頃に当院ホームページで発表します
選考日	8～9月頃 ※
選考会場	済生会松山病院 会議室
選考方法	書類審査、小論文、面接試験
応募書類	1)履歴書(写真貼付) 2)卒業(見込み)証明書 3)成績証明書 4)臨床研修申込書(指定様式をホームページからダウンロード)
送付先	〒791-8026 愛媛県松山市山西町880-2 済生会松山病院 臨床研修センター事務局 宛

病院見学 随時受け付けしています

病院見学を随時受け付けしています。学年は問いません。現役研修医の姿を間近で見てください。
お申し込みは下記メールアドレスまで。詳細はホームページをご覧ください。

病院見学申し込み 済生会松山病院 臨床研修センター事務局 北川、長谷川
お問い合わせ E-mail : rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp
資料請求 など TEL : 089-951-6111(代)

